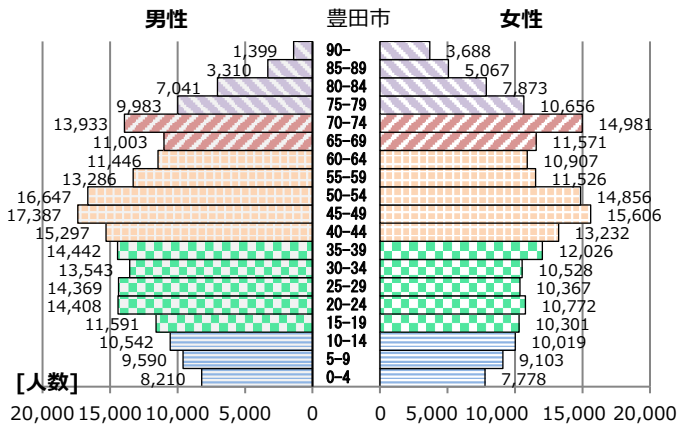


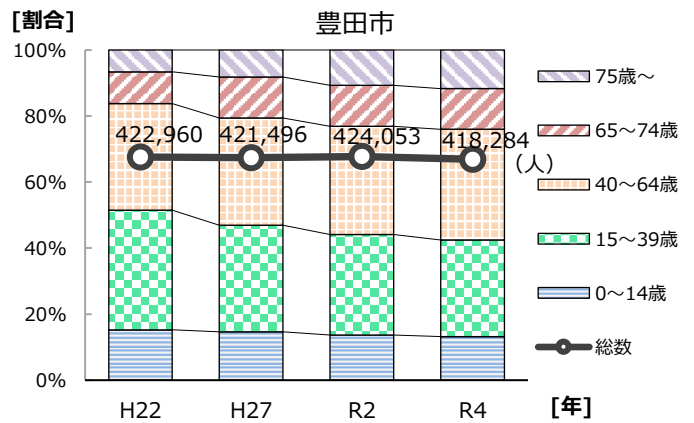
猿投中学校区 地域健康カルテ (令和4年度概要版)

● 豊田市の情報 ●

①男女別年齢階級別人口 (令和4年4月1日)



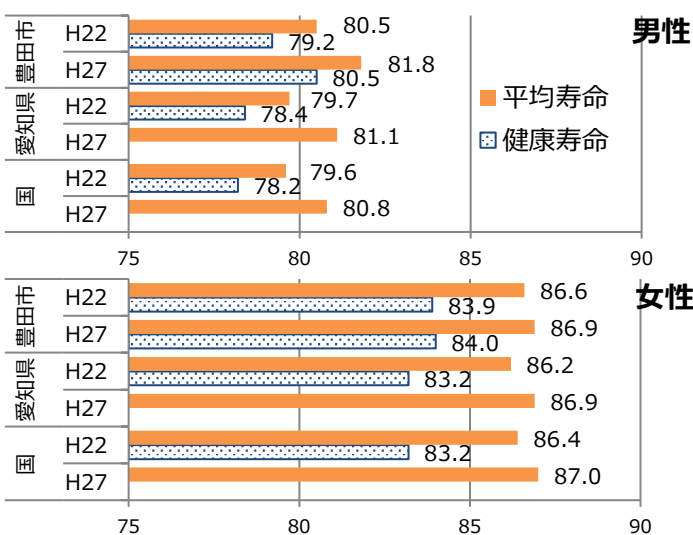
②人口推移 (各年4月1日)



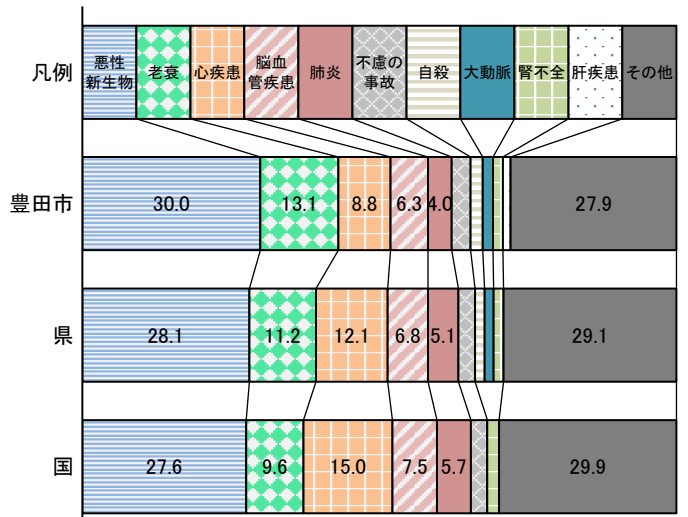
③人口構成 (令和4年4月1日)

・ 総人口：418,284人 (男性 217,427人、女性 200,857人) ・ 世帯数：183,262 ・ 高齢化率：24.0%
 ・ 要介護認定率：15.4% (令和4年10月1日) ・ 外国人：17,540人 (ブラジル、ベトナム、中国他)

④平均寿命と健康寿命

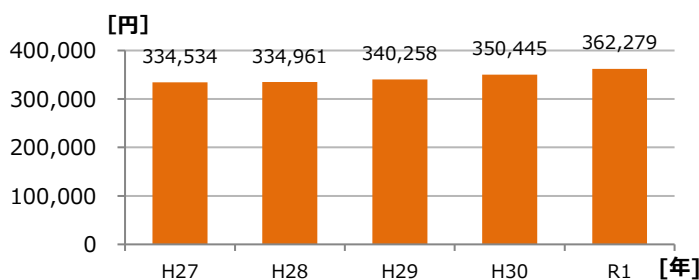


⑤主要死因別順位 (令和2年度)

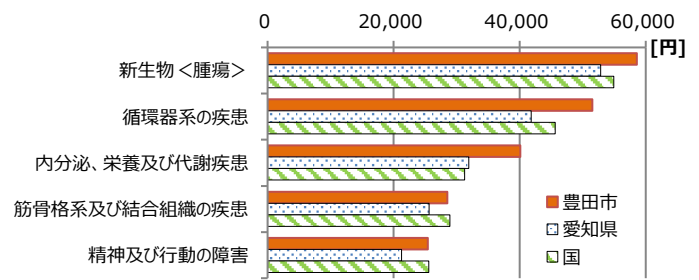


国民健康保険 医療費データ

⑥一人当たり医療費 (豊田市)

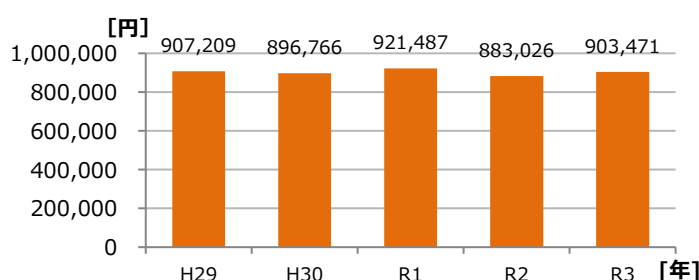


⑦一人当たり医療費疾病別上位5位 (令和3年度)

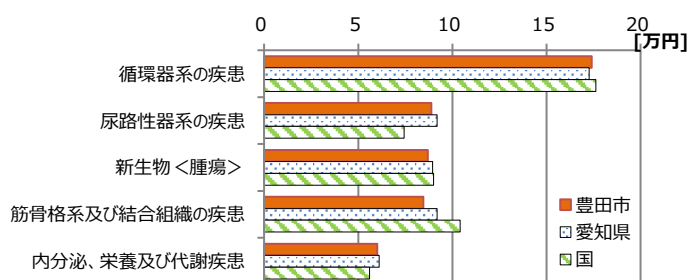


後期高齢者医療制度 医療費データ

⑧一人当たり医療費 (豊田市)



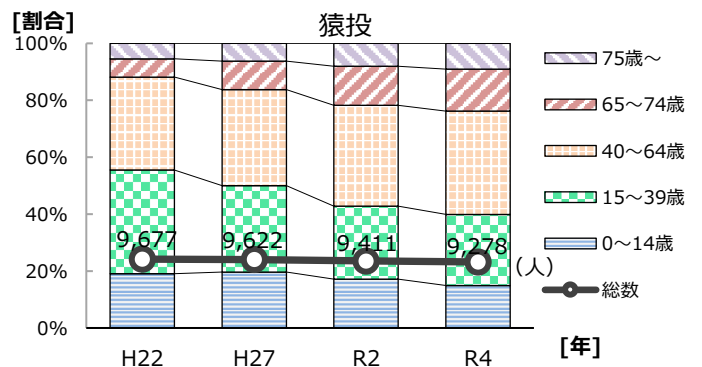
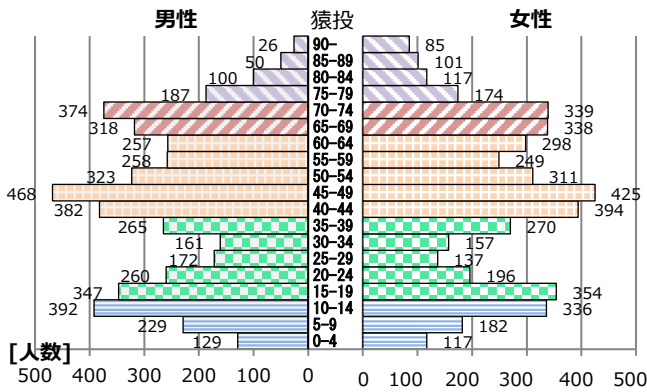
⑨一人当たり医療費疾病別上位5位 (令和3年度)



● 猿投地区の情報 ●

⑩男女別年齢階級別人口 (令和4年4月1日)

⑪人口推移 (各年4月1日)



・総人口：9,278人（男性4,698人、女性4,580人） ・世帯数：3,376 ・高齢化率：23.8%
 ・要介護認定率：14.5%（令和4年10月1日） ・外国人：273人

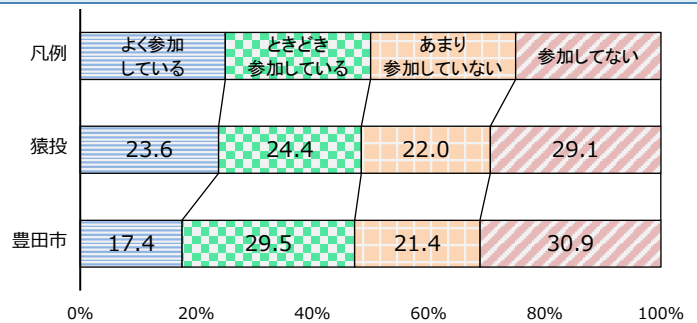
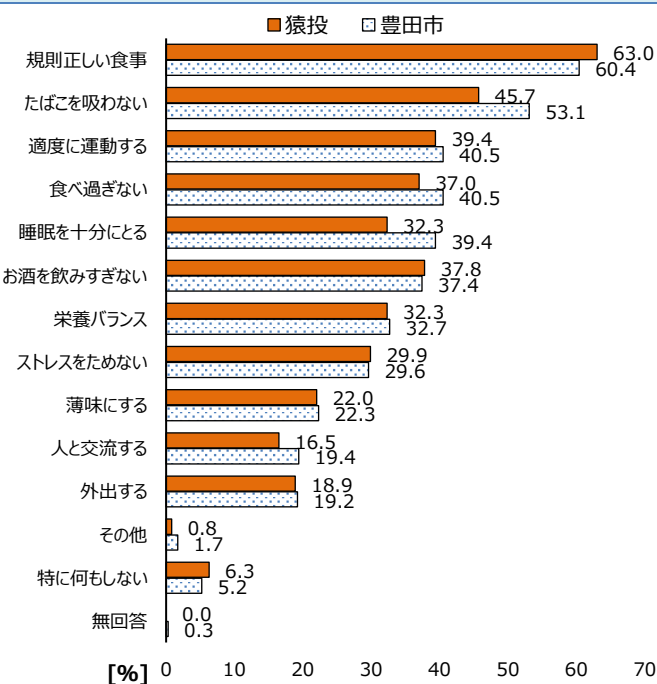
⑫地域の組織やその活動 ※新型コロナウイルスの影響で、一部中止の事業もあります

| 名称 | 内容等 (令和4年4月) |
|-------------------|---|
| 自治区数 | ・8自治区 |
| 地域課題解決事業 | ・知って楽しめる猿投の里おいでん事業(自治振興)、高齢者健康長寿サポート事業(高齢福祉) |
| 交流館 | ・自主グループ14グループ(うち健康・スポーツは4グループ) |
| ヘルスサポートリーダー | ・会員数3人 ・コミュニティ会議福祉健康部会のメンバーとしても活躍 ・観桃会、交流館ふれあいまつり、自主グループ等にて、ベジタブル&トレーニングとよたプラス10の啓発や、健康チェック、元気アップ体操、レクリエーションを実施 |
| 高齢者クラブ | ・7クラブ |
| ふれあいサロン | ・7サロン |
| 元気アップ教室 自主グループ | ・自治区：加納町、亀首町 ・その他：さなげ台ふれあいサロン(サロン)、元気アップ!猿投北(交流館) |
| その他 | ・交流館を拠点として「観桃会」など幅広い世代が楽しむイベントが開催されている。 ・猿投棒の手ふれあい広場：講座・イベントを開催 ・令和元年度にコミュニティ会議福祉健康部会と共働で「猿投地区健康づくり計画」を作成 |

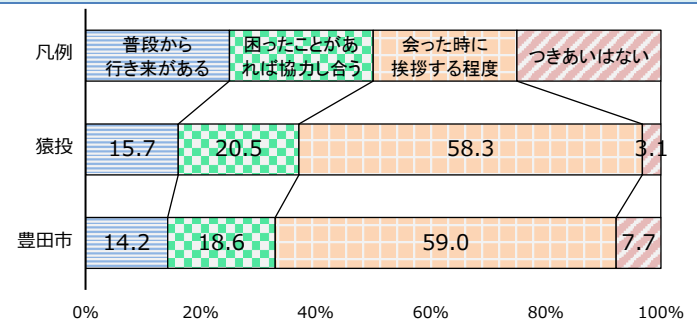
市民意識調査(令和3年度)

⑬健康づくりの取組内容

⑭自治区・地域活動への参加状況

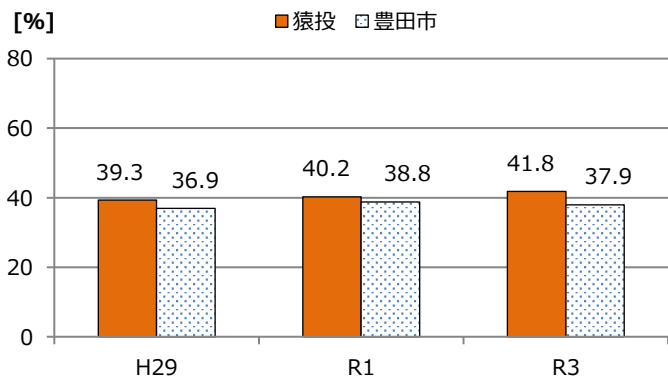


⑮実際の近所づきあい

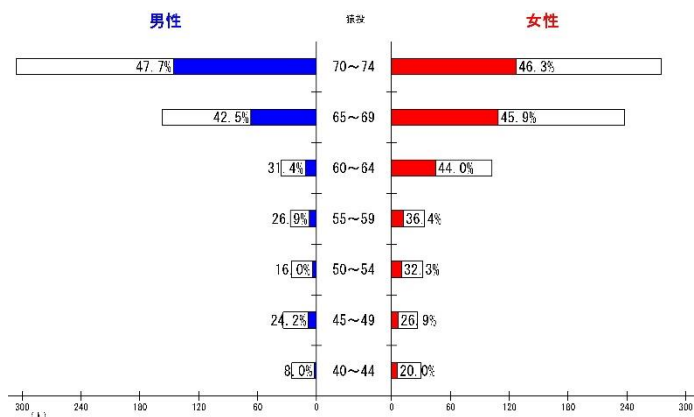


豊田市国民健康保険 特定健康診査(令和3年度)

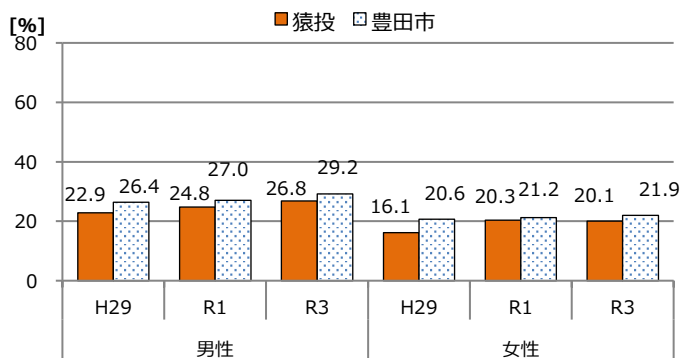
⑬ 健診受診率



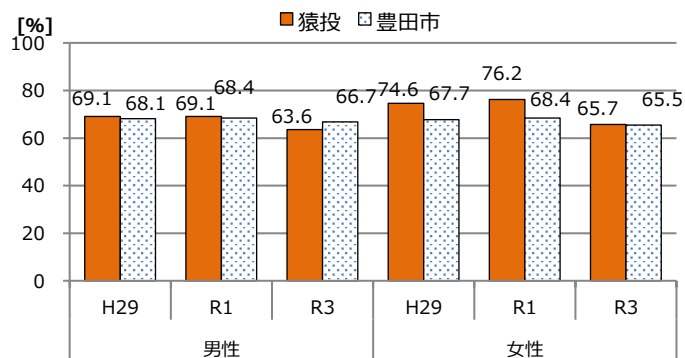
⑭ 年齢別受診者数(対象者数 1,312 人,受診者数 548 人)



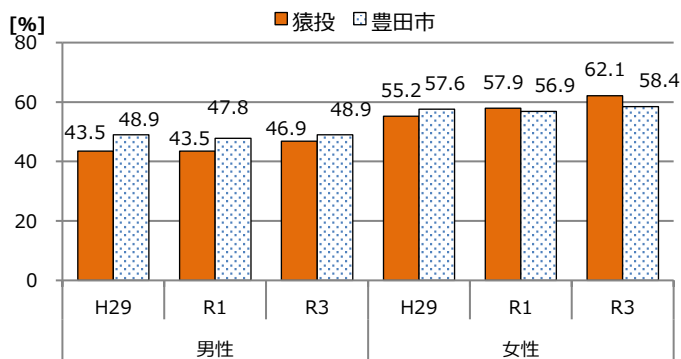
⑮ BMI (25 以上)



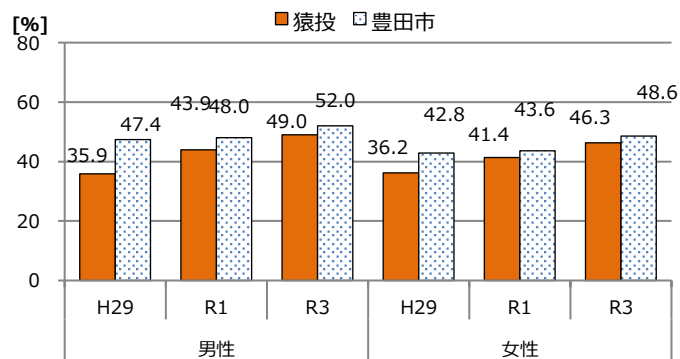
⑯ HbA1c (5.6%以上) *糖尿病の指標の検査項目



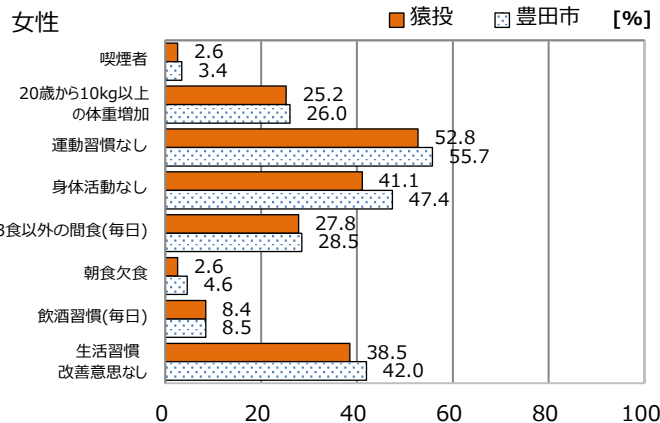
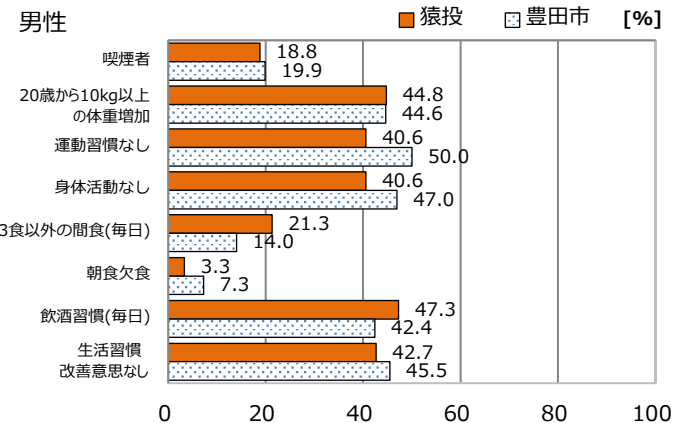
⑰ LDL コレステロール (120mg/dl 以上)



⑱ 収縮期血圧 (130mmHg 以上)



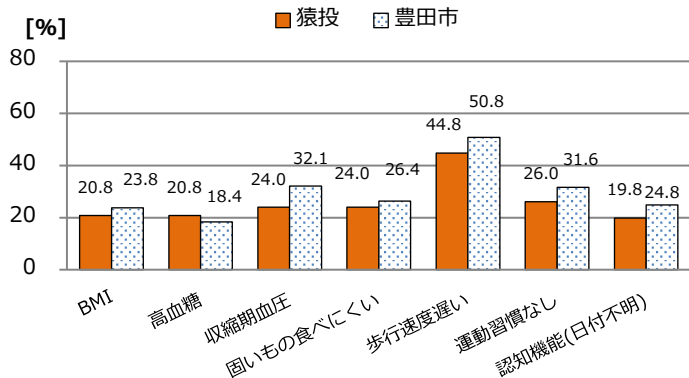
⑲ 問診



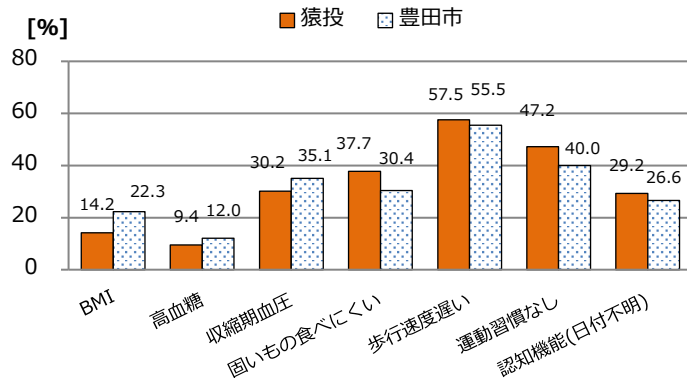
⑳ 国と比較して有意に差がある項目 [年齢調整]

| | | |
|----------|----|------------------------|
| 国と比べ高い項目 | 男性 | 3食以外の間食(毎日)、生活習慣改善意思なし |
| | 女性 | 生活習慣改善意思なし |
| 国と比べ低い項目 | 男性 | 運動習慣なし、朝食欠食 |
| | 女性 | 喫煙、運動習慣なし、朝食欠食 |

㉔男性



㉕女性



【検査項目の基準】 BMI : 25 以上 高血糖 : HbA1c 6.5%以上 収縮期血圧 : 140mmHg 以上

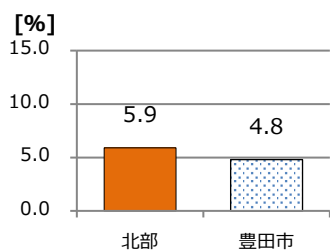
【地区の受診者数】 202 人(男性 96 人、女性 106 人)

子ども 健康診査(令和3年度)

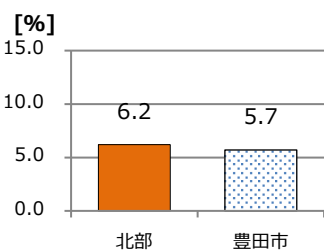
【北部】 井郷・石野・猿投・猿投台・保見・藤岡・藤岡南

㉖肥満者率

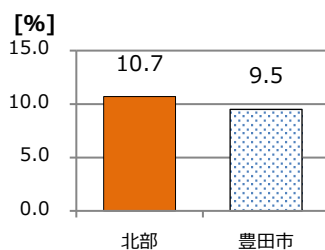
3歳



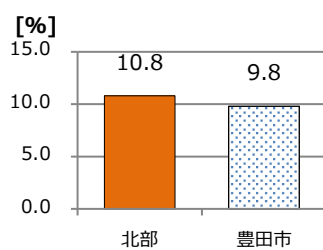
園児(年長)



小学生(小学5年生)

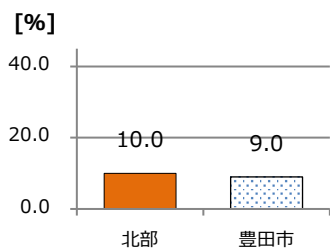


中学生(中学2年生)

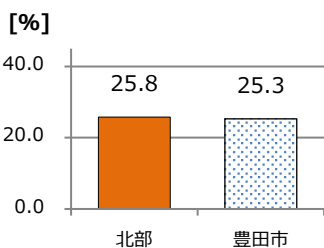


㉗う歯有者率

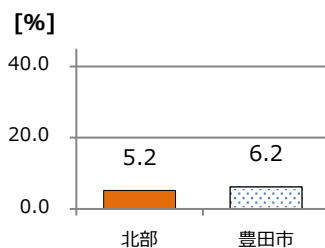
3歳



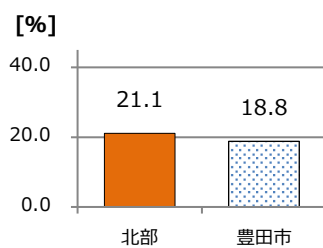
園児(年長)



小学生(小学3年生)



中学生(中学1年生)



データから見る地区の特徴と課題

- ・国民健康保険特定健康診査受診率は市より高いが、横ばいのため、健診受診の意識づけや健康管理への動機づけ等、受診率向上の取組が必要である。
- ・国民健康保険特定健康診査結果では、年齢調整による国との比較において男女共に「生活習慣改善意思なし」が国と比べ有意に高く、食生活改善への啓発や運動習慣への意識付けが必要である。一方で、男女共に「運動習慣なし」「朝食欠食」は国と比べ有意に低く望ましい状況である。
- ・後期高齢者医療制度健康診査結果では、男性では「高血糖」の該当者割合が高く、女性においては「固いもの食べにくい」「歩行速度遅い」「運動習慣なし」「認知機能」がいずれも市より高い。そのため元気アップ教室の開催や、自主グループ活動の活性化等を通じて、運動習慣の定着と共にフレイル予防の啓発が必要である。
- ・市民意識調査の「自治区・地域活動」では、地域活動の参加割合が高いため、令和元年度に作成された「猿投地区健康づくり計画」に基づき、地域活動等を通して、健康づくりに取り組む住民の増加を図ることが必要と考えられる。